

# 見出しを見つけよう

～記事を読んで見出しをつける～

A-2-1  
新聞を  
使う

【 対象 】 一般、教員、児童・生徒 他

【 時間 】 50分

【 会場 】 多目的ルーム、会議室、教室など

【参加者の持ち物】  
筆記用具 など

## 【準備】

キット 2-4「見出しづけの例」

見出しをかくした記事のワークシート

(博物館で行う場合は博物館で準備するが、送付する場合はそれぞれの借りる団体で作成)

## 【講師】

いなくてもできるが、新聞社の人に依頼することも可能。

## 【活動の流れ】

①見出しづけの例を使い、記事にふさわしい見出しを出し合う。

何人か発表した後、かくしてある紙をめくって、ついている見出しを確認する。

②ワークシートで、見出しづけをやるみる。

新しく記事を選び、見出しを消したワークシートを配布。

記事は参加者に合わせて選ぶ。

各自、記事を読み見出しをつける。

\*しばらく時間をとってゆっくり考えさせたい。

③付箋や、黒板に書いたりして、発表しあう。

④元の新聞の見出しを見せる。

⑤新聞社の人から、見出しのつけ方についての話を聞くのもよい。

## 【その他】

見出しは、テストのように正解はないので、どれも間違いではないことを押さえない。  
地元の新聞社に依頼して、見出しについての話を聞かせてもらおうと、さらに興味が高まり、今後の新聞の読み方が深まるでしょう。